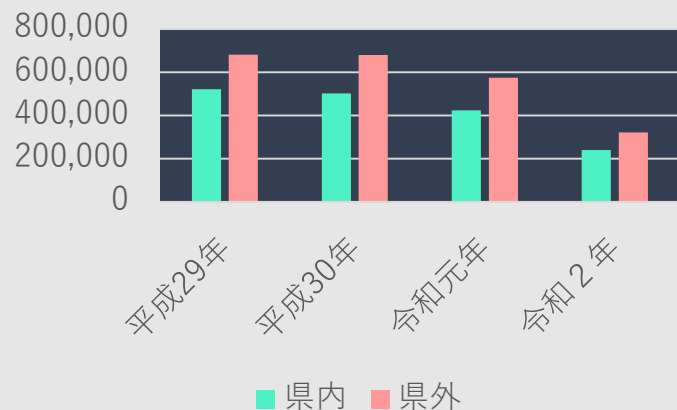


山形しかカタン！

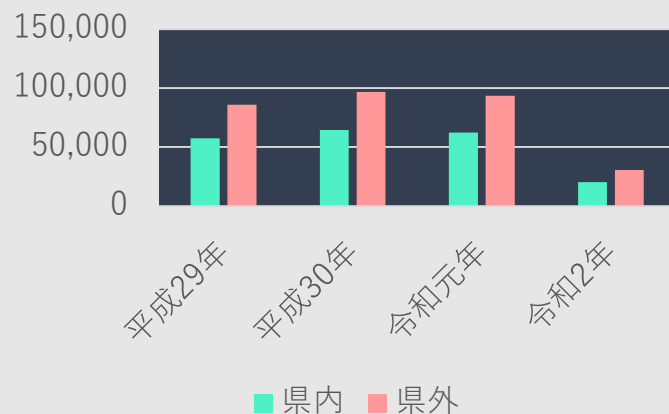
～ ボドゲで湧く湧く ☆ マイクロツアーリズム ～

私たちが思う蔵王は冬のイメージが強く、ほかの季節の蔵王のイメージがあまり思い浮かばない。七日町は地元の人なら誰でも知っている町であるとはいえ、どんな魅力があるのかは地元の人にあまり伝わっていないと思う。

蔵王観光客入込数



文翔館観光客入込数



「やまがた市政の概要2021」

このデータから

- ・蔵王、文翔館（七日町）ともに県内の観光客が県外に比べ少ない。
- ・新型コロナウイルスの影響で令和2年度は県内県外ともに観光客が減少している。

ここからわかる共通の問題は

- ・ 地元の人に魅力がうまく伝わっていない。
- ・ 総観光客が減少しているが、特に県内の観光客の減少が著しい。

この問題を解消するには…

魅力を知ってもらうための広報活動

イベントを企画する

地域版ボードゲーム「カタン」を通して話題の種にしてほしい

なぜボードゲームを使うのか？

ボードゲームは老若男女問わず楽しめる。

例えばおじいちゃんと孫が同じボードゲームという話題でコミュニケーションがとれる。

また、ゲームをしている時は特にそのゲームの話題で盛り上げられる。

そのゲームに地域的话题を盛り込むと…

地域的话题で会話が弾むのではないかと…！

なぜその中でもカタンなのか？

カタンはバリエーションが豊富で、地形から産出される資源を集めて街を開発するなどの要素もあるため地域版に落とし込みやすい！



↑ 様々なバリエーションのカタン

カタンってなに？

オリジナル版カタン



『カタン』とは

世界20カ国以上で楽しまれているドイツ発祥のボードゲーム。

プレイ人数は3～4人。

カタン島という架空の無人島をもっとも開発したプレイヤーの勝利。

運と戦略で勝敗が決まる、幅広い世代が楽しめるボードゲーム

蔵王温泉街開発版



七日町発展版



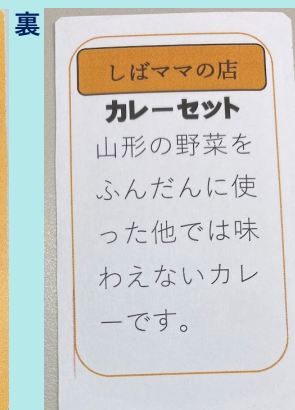
蔵王温泉開発版/七日町発展版カタン

プレイヤーは旅館やお店のオーナーとなり、街を開発していきます。

最終的に一番多くの人をもてなした人が勝利。

高校生目線で蔵王、七日町の**お店を紹介したカード**でゲームを遊びながら、街の魅力を知ることができる。

蔵王温泉街開発版



← 実際には足を運び、食べた感想を盛り込んだ

七日町発展版



← QRコードを読み込むとお店のHPなどに繋がる

カタンの販売元である株式会社GP様とゲームに使用したお店や施設にはすべて許諾をとっています。

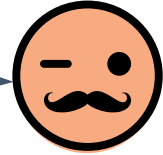
実際に地域版カタンをプレイしてもらって...

実際に遊んでもらった人の声



山形市内の名所がうまく盛り込まれていて、発想が豊か！

ゲームのタイルに用いている施設などにもっと説明を入れるとより山形版カタンが魅力的になると思った。



ゲームの中で取り上げている**お店や施設に関心を持ってもらえた。**しかし、説明が足りていない・紹介不足の面もあったとご指摘いただいた。

・ゲームを進めながら、登場する場所の見どころを**自分たちで参加者に伝えるスキルを磨く。**

・カードやタイルの写真にお店の内装や商品、食べ物を使う。

・イベントなどの際に詳細な場所を書き込んだ地図を展示する。

蔵王や七日町をもっと身近なものとして訪れやすいように発信する。

→ **マイクロツーリズムにつながる**

マイクロツーリズムとは自宅から1～2時間で行ける範囲の地元や近隣への旅行や観光のこと

落ち込んだ観光業の助けになる



↑ 11月11日に開催したイベントの様子です

私たちの最終目的

小中高生やその家族を対象としたイベントで
地域版カタンを体験

メンバーの声

「活動中に地元の人から蔵王温泉の豆知識を教えてもらい、身近にあるが知らないことも多く蔵王を知る良い経験になった。」

難しいと思われがちな探究活動に、楽しみながら制作できるボードゲームを取り入れることで**探究活動の選択肢を増やす**。
自分たちはまったく地域に関心のなかった状態から、地域を盛り上げたいと思う方々と関わることで、**地域のために何ができるか自発的に考える経験ができた！**→こういった体験を是非してほしい！

地元の魅力をゲームに

お店の紹介カードの説明を読んでほしい！

世代を問わずだれでも遊べるゲームに、自分たちが新たに発見した情報を盛り込んだ。
実際にプレイすることで今まで知らなかった街のいいところに気づき、**興味を持った場所に足を運んでもらうきっかけになる。**